

AI生成コンテンツを改良するためのチェックリスト

1 正確性

ChatGPTによって生成されたコンテンツが正確かつ事実に基づいており、自社ブランド固有の知見や業界知識に沿っていることを確認します。

事実関係の誤りをチェックする:信頼できる情報源や社内の知識と照らし合わせ、コンテンツに記載されている情報が正しいことを確認する

専門用語を評価する:業界やブランドに適した正確な用語を使用し、読者を混乱させるような専門用語や過度なテクニカル表現は避ける

2 ブランドとの整合性

AIが生成したコンテンツを評価し、ブランドボイス、文体、価値観、メッセージングの各ガイドラインに沿っていることを確認します。

一貫性:コンテンツが、確立されたブランドボイスやペルソナ、ブランドのコミュニケーションスタイルと整合していることを確認する

文体:望ましい文体(フレンドリー、プロフェッショナル、信頼感のある、ブランドの個性を反映した言葉使い)がコンテンツ内で維持されているかどうかを評価する

メッセージング:AIが生成したコンテンツによって、ブランドのコアメッセージと主要な価値提案が一貫して発信できていることを確認する

3 明快さと読みやすさ

コンテンツを改良してより明快で読みやすいものにするこ
とで、対象となる読者が容易に理解できるようにします。

文章と段落の構成:

コンテンツが論理的に構成されており、スムーズに理解できる明快で簡潔な文と段落になっていることを確認する

読みやすさ:文章の長さや複雑さ、全体的な読みやすさをスコア判定し(Flesch-Kincaidなどによる可読性診断テストを実施)、コンテンツの読みやすさのレベルを評価する

曖昧さの解消:AIが生成したコンテンツに、曖昧さや紛らわしい記述、2通りに解釈できる表現がある場合は修正する

4 文法と誤字脱字

AIが生成したコンテンツに文法の間違いや誤字脱字があれば、編集して修正します。

文法:主語と動詞の一致、動詞の時制、代名詞の指示関係、文の構造など、文法が正しく使われているかどうかをチェックする

誤字脱字:文章校正ツールを使用したり、入力ミスがないかどうかを手作業で確認したりして、コンテンツ全体の誤字脱字を修正する

パーソナライズとブランド固有の知見:

コンテンツに自分なりのアレンジや分析情報、ブランド固有の知見、付加価値を加える

見直しと編集:AIが生成したコンテンツに目を通し、独自の視点や専門知識、ブランドならではの知見を付け加えて、コンテンツの価値と完成度を高める

人間味の追加:ストーリーテリングの要素や逸話、より親しみやすい事例を取り入れて人間味を持たせることで、よりブランドらしい魅力あるコンテンツに仕上げる